

<「施設利用試験申込書」記入例>

施設利用試験申込書	
2021年 4月 1日 一般社団法人日本船舶品質管理協会 製品安全評価センター所長殿	
会社名 〇〇〇株式会社	
所属および氏名 □□□部 山田 太郎	
郵便番号 〒 189-0024	
所在地 東京都東村山市富士見町 1-5-12	
TEL 042-400-3000 (内線) FAX 042-400-3020	
E-mail yamada@〇〇〇.jp URL: http://www.〇〇〇.com	
製品安全評価センター業務受託約款 (※) に同意して下記の施設利用試験を申し込みます。	
記	
1. 施設 (機器) 名	粉じん試験装置
2. 利用期間	2021年 4月 15日 (木 曜) 10 時から 2021年 4月 16日 (金 曜) 17 時まで
3. 施設利用証明書の必要数	言語・様式・部数 ☒和文電子 (PDF) ☒英文電子 (PDF) ☒和文書面 (1) 通 ☐英文書面 () 通
書面の受領方法 ☒郵送 ☐来所 ☐その他 ()	
※電子ファイルによる証明書本体及び読み取り用パスワードは連絡担当者へ送付いたします	
4. 施設利用の詳細は別紙のとおり	
5. 連絡担当者 (申込者と異なる場合に記入してください)	
連絡担当者の所属および氏名 △△△部 鈴木 二郎	
所在地 〒 上記住所	
TEL 042-400-3000 (内線) FAX 042-400-3020	
E-mail suzuki@〇〇〇.jp	
会計事務担当者の所属および氏名 ×××部 佐藤 花子	
所在地 〒 上記住所	
TEL 042-400-3000 (内線) FAX 042-400-3020	
E-mail sato@〇〇〇.jp	
※製品安全評価センターの Web サイト (https://www.rime.jp/) の [ご利用案内] > [試験の申込・実施] を参照して下さい。	

申込担当者様の情報をご記入ください。

利用施設 (機器) 名をご記入ください。
(記入例)
・注水試験装置
・散水試験装置

「施設利用証明書」の発行が必要な文書にチェックを入れ、書面の場合は必要通数をご記入ください。

※「施設利用証明書」の記載内容は「ご利用いただく弊センターの試験機器名」と「ご利用期間」程度の簡単な内容となります。
貴社にて試験報告書を作成する際に、弊センターの試験設備を確かに使用したことを示す書類などとしてご利用ください。
「施設利用証明書」の発行は有料です。

試験の詳細について弊センターの試験担当者にご連絡をお取りいただく担当者様が、申込者様と異なる場合にご記入ください。

請求書の送り先として会計事務担当者様を指定される場合にご記入ください。

<「施設利用試験の詳細」記入例>

別紙	
施設利用試験の詳細	
1. 施設利用者が派遣する要員の所属および氏名 □□□部 山田 太郎 △△△部 鈴木 二郎 ○△□株式会社 ○○部 佐藤 三郎	申込者と異なる会社の方が派遣される場合は、会社名もご記入願います。
2. 施設利用者が準備する事項 試験品（タブレット PC：1台） 試験用治具 デジタルカメラ（試験状況撮影用）	施設利用者が準備する事項をご記入願います。 （記入例） ・分解用工具 ・工業用内視鏡
3. 施設の利用方法の概要 粉じん（IP6X）試験を実施 試験終了後、試験品の動作確認、試験品内部の状況確認をします。	・試験品の搬入及び搬出方法等ご記入願います。 （記入例） 施設利用日前日までに試験品等を送付します。お手数ですが、お受け取りと保管をお願いいたします。 又、試験終了時は当社へ返送いたしますので、宅配業者への連絡等についてご支援願います。
4. その他 試験品は試験当日持ち込み、また終了後持ち帰ります。 試験終了後、試験品内部の状況確認するため、分解スペースの確保をお願いいたします。	・当センターに要望等、通知事項がございましたらご記入ください。